

全国障害者リハビリテーション研究集会 2022

大会2日目 シンポジウムプログラム 10:50~12:50 (予定)

テーマ「自立訓練における社会リハビリテーションの効果について」

～エビデンスの構築から評価指標の導入に向けて考える～

シンポジスト

| | |
|---------------------|------------|
| 茨城県リハビリテーション専門職協会 | 飯島弥生理事 |
| 名古屋市総合リハビリテーションセンター | 松尾 稔生活支援課長 |
| 千葉リハビリテーションセンター更生園 | 坂田 宏自立支援科長 |
| 名古屋市総合リハビリテーションセンター | 自立訓練元利用者様 |
| 千葉リハビリテーションセンター更生園 | 自立訓練元利用者様 |

助言者

和洋女子大学 家政福祉科 高木憲司准教授

進 行

千葉リハビリテーションセンター センター長 菊地尚久

内 容

私たち自立訓練事業所は障害福祉サービスとして日頃から訓練や支援を提供しています。しかし必ずしも利用者が望む訓練を提供できるとは限りません。特に機能訓練事業においては医学的リハビリテーションを望まれる場合が多く、実際に提供できるサービスとの乖離が見られることがあります。

しかし自立訓練の役割からみると利用者の課題は身体・認知機能だけではなく、生活環境や社会環境など機能面以外にある場合が多く、その課題解決に向けた訓練・支援として社会リハビリテーションを提供しています。

このシンポジウムでは社会リハビリテーションの提供において支援者が考える支援効果と当事者が感じる訓練効果をそれぞれの立場から報告していただき、自立訓練における支援（プログラム提供）のあり方についてディスカッションを行います。